

気高循環バスの路線変更（案）について

現在運行している「気高循環バス」の路線は、鹿野町と気高町を一体として循環する運行路線としていますが、自家用車優先社会でバス利用の減少、また、便数が限られニーズ対応が困難、行き先が分かりづらいなどの課題も要因となり利用率が伸び悩んでいる状況です。これらの課題を踏まえ今後の運行形態を検討し、山間部から鹿野中心部へアクセスしやすく、分かりやすい路線とする案を作成しました。現在、関係部署と協議をしながら令和8年4月1日の改正に向けて現在検討しているところです。

新しい運行路線案の概要

- 鹿野町と気高町の運行バスを分け、鹿野から気高へは乗り換え方式とする。
（鹿野バス1台、気高バス2台）
- 鹿野、気高とも以前日ノ丸バスが運行していた路線に近いものを再現し、年配の方にも分かりやすい路線とする。
- 小鷲河地区、鬼入道方面から鹿野中心部へアクセスしやすくする。

変更した場合の影響

【メリット】

- ・鬼入道⇄鹿野や河内⇄鹿野の増便が見込まれる。
- ・小鷲河、鬼入道の山間部から鹿野中心部へのアクセスがしやすくなる。
- ・ルートが一定なので行き先が明確となる。
- ・不要なルートの運行がなくなり効率化が図れる。
- ・鹿野町内を1台のバスが運行するので分かりやすくバスへの愛着が高まる。

【デメリット】

- ・気高地域に行きたい場合は鹿野または小別所からの乗り換えとなる。
- ・乗り換えとなる場合、再度運賃の支払いが必要となる。
（大人200円、小人100円）

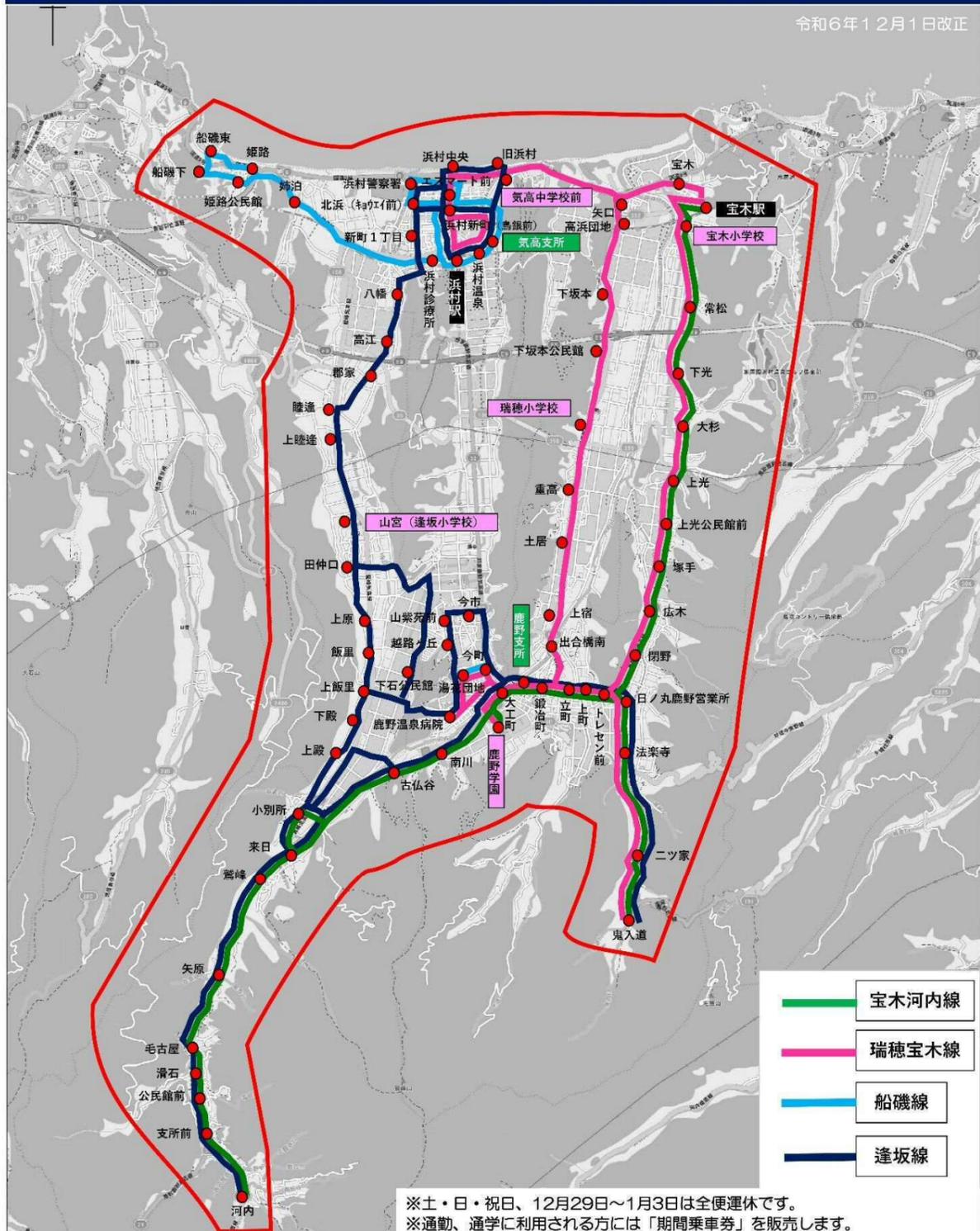
■鹿野町地域生活交通協議会の開催（R7.2.6）

※鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会のうち、鹿野地域の委員だけに集まっていたいただき、新しい路線案についてご意見を聴取した。

- ・とても分かりやすい。
- ・今のルートは大回りしてたどり着く感じだが、短時間で着くのはよい。
- ・乗り換え拠点が鹿野支所なら分かりやすい。
- ・乗り換えに料金がかかるが、日ノ丸バスのことを考えるとやむを得ない。
- ・今までの時刻表は分かりにくかったが、分かりやすくなると思う。
- ・子どもたちに朝夕をうまく利用してもらえたらと思う。この案しかない。
- ・アンケートまで取る必要はない、案を示して意見があれば伺う程度でよい。
- ・気高町鹿野町地域生活交通協議会を開催し2町で共有、意見統一を進める。

気高循環バス全路線図

令和6年12月1日改正

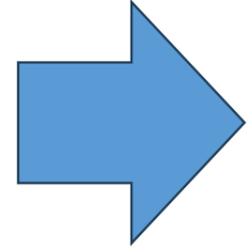


- 宝木河内線
- 瑞穂宝木線
- 船磯線
- 逢坂線

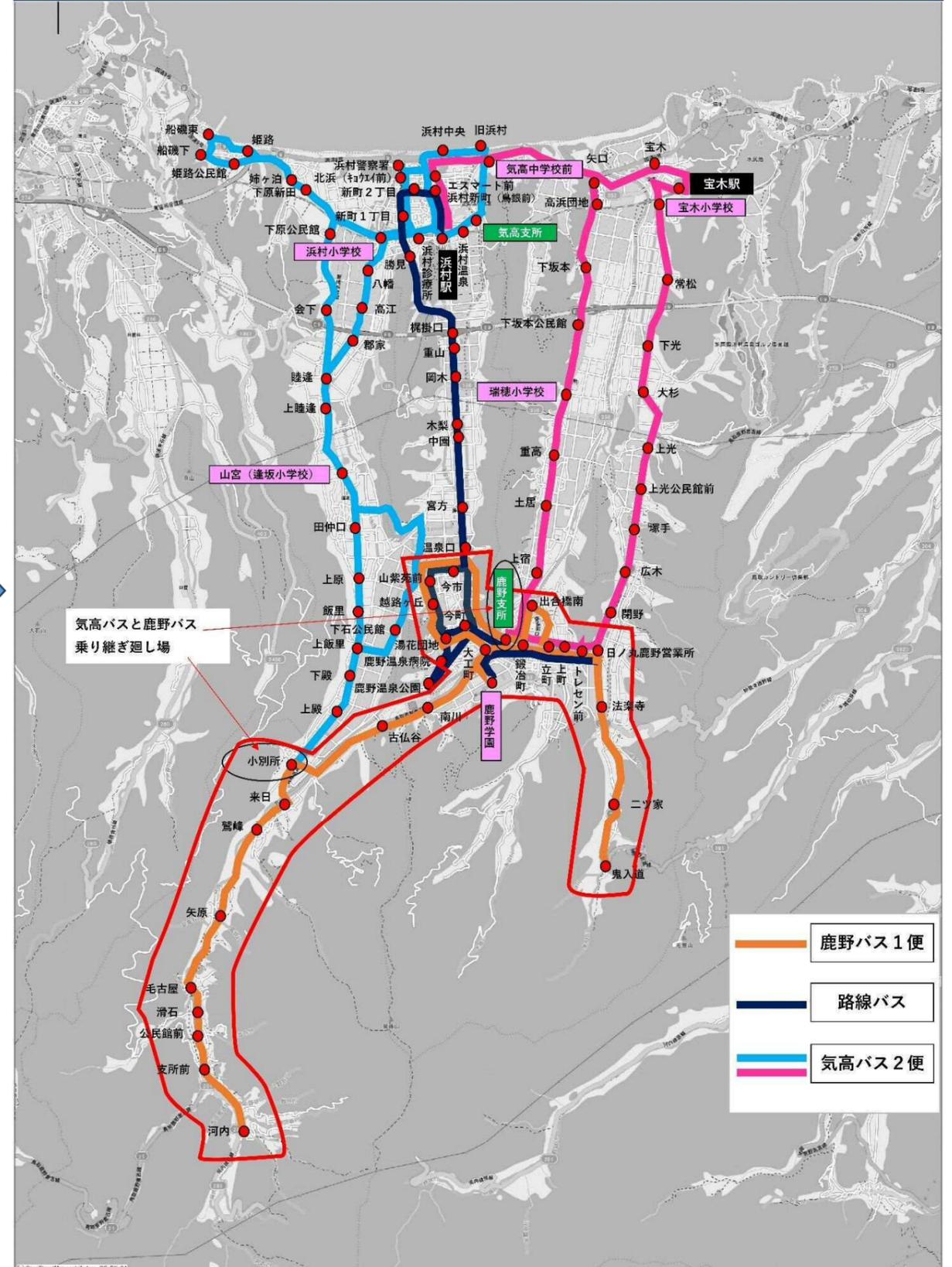
※土・日・祝日、12月29日～1月3日は全便運休です。
 ※通勤、通学に利用される方には「期間乗車券」を販売します。
 ※国道9号線を除き、バス停以外でも乗降できるフリー乗降バスです。
 (手を挙げてバスを停めてください。)

【問合せ先】
 (株) 翼運輸 0857-38-0741
 気高町総合支所産業建設課 0857-30-8676
 鹿野町総合支所産業建設課 0857-30-8686

中学生以上 乗降1回あたり200円
 小学生・障がいのある方・付き添いの方 乗降1回あたり100円
 小学生未満 無料



【新】バス路線図(案)



気高バスと鹿野バス
乗り継ぎ廻し場

- 鹿野バス1便
- 路線バス
- 気高バス2便